

学校通信



喜多見



No.11 令和7年3月24日

喜多見の学び舎
世田谷区立喜多見中学校
校長 紺谷 祥一

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見4丁目20番1号 TEL 03-3417-4971(代)
E-mail: dai131@setagaya.ed.jp <http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/>

「してもらう喜び」と「する喜び」

校長 紺谷 祥一

個性あふれる三年生たちが巣立っていきました。式辞の中でも話をしましたが、私の卒業生たちに対する印象は特に「仲間」を大切にする姿勢でした。仲間を大切にしながら、行事をはじめとする様々な場面において全力で取り組むその様は、まさに「団体戦に強い喜多見中」の象徴でした。

式辞の中では、「してもらう喜び」と「する喜び」をキーワードに、互いに感謝したり感謝されたりすることを繰り返しながら、仲間との関係性を深めていた子どもたちの様子について触れました。この、「してもらう喜び」と「する喜び」は、どちらも人との関わりの中で生まれる大切な感情です。

特に中学生の頃は、友達や先生、家族との関係を通じて、「助けてもらう」「支えてもらう」ことで安心したり、感謝の気持ちを学んだりすることが多いでしょう。これが「してもらう喜び」だと思います。誰もが、「してもらう喜び」は嬉しく、幸せを感じるもので。しかし、この一方で、自分が誰かのために何かをしてあげることで、その人が喜んだり感謝してくれたりすると、自分自身も嬉しくなります。これが「する喜び」です。例えば、友達が困っているときに手を貸したり、部活動や学校行事で協力したりすることが、その一例です。そして、こうした「してもらう喜び」と「する喜び」を繰り返していくことで、人は成長し、そして、信頼し合える「仲間」ができるのだと思います。

三年生には、卒業間際にこんなエピソードもありました。3月3日、この日は都立高校の一次・分割前期募集の合格発表日でした。お昼少し前に、二人の生徒が校長室を訪ねてきました。『失礼します。○組の○○です。合格の報告に来ました！』。明るい声が聞こえます。私は満面の笑みで出迎え、その子の頑張りを称えました。そして、横にいた子に眼を移し、『あなたも頑張ったんだね。合格、おめでとう。よかったねー！』と、声をかけると、その子は泣き出していました。何と、不合格だったのです。『私は付き添いで来ただけです…』と、第一志望の都立高校は残念な結果でした。私は自分の軽率な言動を深く反省しつつ、『君は何て友達思いなんだ！素晴らしい関係なんだね。羨ましいな！』と、その子の振る舞いに賛辞を送りました。なかなか真似のできない、喜多見中の生徒らしい行動だと強く感じました。

仲間と一緒に成長し、支え合うことで、友情が深まり、思い出も増えていくでしょう。中学生の時期は、まさにこうした経験を積み重ねる大切な時間です。「してもらう喜び」と「する喜び」のどちらの喜びも大切にしながら、仲間とのつながりを一層深めていってほしいと願っています。喜多見中の良き伝統を受け継ぐ、後を託された二年生や一年生の今後の成長をますます期待するところです。



令和6年度教職員及び児童生徒表彰 岩倉●●さんおめでとう！！



区立小・中学校に在籍する児童生徒又はその団体を対象に、特に「スポーツ活動や文化活動等において著しい成果を収めた」分野で、3年D組の 岩倉 ●● さんが表彰されました。岩倉さんは、世田谷西リトルシニアの主力選手として、「エイジェックカップ第52回日本リトルシニア日本選手権大会」にて優勝。その貢献が高く評価されました。また、本校の岡部 宏子主幹教諭も、本校の特色の一つである「モーニング・キャリア」をはじめとするキャリア教育の推進で特別表彰され、学校としてダブルの喜びとなりました。おめでとうございます！！

(写真は、2月27日(木)に表彰式会場となった世田谷区民会館ホールでのスナップ)

各学年およびE組の生徒たちの活動の様子をお伝えします

1年生の様子から（学年主任 崎涼太）

1年生を今年の言葉を表すなら月並みではありますが「成長」に尽きると思います。運動会、移動教室、合唱コンクールなどを通して、1学年のみなさんは心も体も大きく成長しました。全体で集まる場では、周りの雰囲気を察して、自然と静かにしたり、周りの人に声をかけたりする場面も見られるようになりました。また、学習に対しても非常に積極的に取り組み、1学期の中間試験と比べると学年末の試験では真剣度が格段に上がっています。もちろん、内容自体の難易度が上がるので、なかなか思うような成果は出ないかもしれません、今はこの「努力した自分」をたくさん褒め、その経験をもとに2年生になってほしいと思います。

2年生は「職場体験」や「校外学習」など3年生や将来につながる行事が待っています。将来の理想の自分を目指してこれからも成長してください。また、2年生は「見る1年生」から「見られる2年生」になります。新しい後輩に素敵な背中を見せられる先輩になってください。それぞれの個性を活かしてこれからも突き進め「虹色学年」！！

成長

2年生の様子から（学年主任 安達敬江）

2学年での学年目標は、1学年の“応援される人・学年になる”を継続して掲げ、この目標に“凡事徹底”と“桜梅桃李”をプラスしました。2学年は、これから自分のあり方について深く考えなければいけない重要な学年であるからこそ「当たり前のこと当たり前に、やらなければいけないことをやらなければいけない時に、徹底して行う」凡事徹底と、「周りと比べるのではなく、自分自身を磨き、オンリーワンの花を咲かせる」桜梅桃李をプラスし、子どもたちもこの学年目標を胸に、一年間本当に頑張ってくれたと思います。運動会や職場体験、合唱コンクールなどの行事を通し、子どもたちの成長をたくさん感じることができました。後期になり3年生から代交代をし、専門委員長や部活動の部長になり学校の中心になって活動するようになりました。それが今まで以上に責任を持って活動を行うようになりました。また、全校生徒の前で活動する機会も増え、生徒会朝礼で活動報告などに臨む姿勢はとても立派なものでした。1月24日に実施した鎌倉校外学習では“鎌倉を紹介するCMを作ろう”という事前・事後学習を行いました。班ごとにCM作りのテーマを決め、そのテーマに沿って、コース決めを行いました。当日は混雑による遅れや変更など予想外のトラブルがありましたが、班員で協力し、臨機応変に対応することができました。各班、工夫を凝らした素晴らしいCMが完成しました。ここでも、子どもたちの成長を改めて実感することができました。保護者の皆様、この一年間たくさんのご支援・ご協力を本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

3年生の様子から（学年主任 飯森有子）

1年生の学年目標は「**3つのC=挑戦・機会・応援**」、今までにやったことのないことに挑戦してみる、もう一段階高いレベルに挑戦してみる、結果はどうあれ、挑戦することは達成しようと努力すること。その過程で精神を鍛え力をつけていくことができます。世界の見え方も変わってきます。どんどん可能性が広がっていきます。だから、チャンスを見つけて挑戦してみよう、挑戦する人を応援しよう、そうすれば自分も応援してもらえる。2年生の目標は「**挑戦&変化・創造**」。みんなの力で大きなものを創り出していこう、そのためにもっと挑戦していくことを目指しました。そして迎えた3年では、「**挑戦とともに「やりきる」**」を目標に掲げました。受験という大きなものへ、自分が精一杯に「やりきる」ことを目指して一人一人が挑戦しました。それが選んだ道が最良のものであるかどうかは私たち教員にもわかりませんが、3月19日に3年生を送り出した今、自分の人生を力強く生きていくってほしいと心から願っています。保護者の皆様、3年間子供たちに寄り添い見守り、学校へのご協力をいただき、本当にありがとうございました。



E組の様子から（2年担任 番場智幸）

厳しい寒さが明け、少しずつ暖かさが芽生えてきた今日この頃です。今年度初めてE組から3年生が巣立っていきました。一年間という短い期間でしたが、E組の目標である発想と挑戦を合言葉に、各々の課題に取り組んでいきました。この喜多見中学校で培ったものを高校でも活かしていってほしいと思っています。一年間本当にありがとうございました！



さて、在校生である1年生も2年生も次の学年に進級することだと思います。今年度を振り返ると運動会に合唱コンクール。1年生は移動教室、職場インタビュー。慣れないながらも工夫して協力しながら挑戦していく姿が印象的でした。2年生は職場体験や校外学習がありました。来年度は受験生であり、最終学年になります。準備を怠らず一歩一歩前に進んでいきましょう。そのために我々はサポートしていきます。共に進んでいきましょう。

今年度自分の学年で学んだこと、体験したことを糧に次の学年でも活かしていきましょう。保護者の皆様、一年間E組の教育にご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。来年度以降も一人ひとりが自分の目標に向かって歩んでいけるよう支援を続けていきます。引き続きご協力をよろしくお願ひいたします。

第43回卒業式～3年生が巣立って行きました～



19日（水）、第43回卒業式を挙行しました。たくさんのご来賓と保護者の皆様が見守る中、思い出深い、個性あふれる3年生131名が喜多見中から巣立ちました。在校生代表として2年B組の石田●●さんからは送辞を送れば、答辞として3年A組 美山侑也さんとB組 高橋●●さんの二人が爽やかに返す場面が印象的でした。卒業生をこれまで温かく見守っていただきました皆様に対し、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

3年生代表生徒による答辞より（抜粋）

…受験は、私たち3年生にとって大きな「挑戦」でした。目標を定めて受験勉強をスタートさせましたが、理想と自分の現状との差に焦りを感じたり辛い気持ちも生まれたりしました。その辛い気持ちと向き合い、努力を続けることで成長できた人もいると思います。私自身は、受験が私をどのように成長させてくれたのか、はっきりと言いたれません。受験勉強というよりも、これまでにやってきた日々の勉強と同じように、やるべきことをやるということを続けてきました。これは、私にとって、自分を支える自信の一つでもあります。

在校生の皆さん、今まで僕たちを支えてくださって本当にありがとうございました。立派な背中を見せる事はできませんでしたが、皆さんと過ごした日々はかけがえのない大切な思い出となっています。また、これまで僕たちを温かく見守ってくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。僕たちの登下校の姿をいつも気にかけてくださいました。ささやかですが、落ち葉掃きでお返しができたことも大切な思い出です。

いつもそばにいてたくさんの愛情を注いでくれたお父さん、お母さん、楽しい時間と一緒に過ごした家族のみなに「ありがとう」と伝えたいです。先生方、3年間いろんなことがありましたね。ご迷惑もたくさんおかけしたと思います。ですが、中学校生活を振り返ってみると、思い出す先生方はいつも笑顔でした。朝の昇降口、授業中や休み時間、放課後。いつも笑顔で私たちを迎えてくださいました。だから、親しみをもってふざけながら会話できる信頼関係を築くことができたのだと思います…



PTAより卒業生に記念品が贈られました

この度の卒業生に対して、PTAよりモバイルバッテリー（写真右）が記念品として贈呈されました。14日（金）には、小川副会長にご登壇いただき、代表生徒に対し、同記念品の目録の贈呈もありました。お忙しい中、ご来校いただき御礼申し上げます。また、卒業生の保護者宛てに、「標準服リサイクル」のお願いをすぐるにて依頼の配信をしています。PTAの活動について引き続き、ご理解とご協力をお願いします。ありがとうございました！



地域にお住まいの方から学校にまた手紙が届けられました。これで今年度だけで4通目。嬉しい限りです。早速、朝礼で下の手紙を披露し、善い行い（＝「善行」）を実践した自慢の6名の生徒に対して全校生徒みんなで拍手を送りました。人は親切にされると、自分も誰かに親切にしたくなるものです。「善行」は連鎖する力をもっています。そして、感謝の気持ちはまた新たな行動を産むのだと実感させられます。“今日からできる小さな善行”を積み重ねていきたいものです。喜多見中の校長として鼻高々です！

ちょっといい話～学校にまた^{×4}お手紙が届きました～

3月1日の午後、小学生の息子と宇奈根にございます龍王公園にて遊んでおりました。その後、帰宅の時間となり子供と公園を後に致しました。1時間ほど経ってから公園に財布、免許証、クレジットカード等を入れた手提げ袋を置き忘れてしまつたことに気が付き、急遽、公園に戻りました。車で走りながら、手提げ袋を置いた場所を確認しましたが、既に手提げ袋は無く、諦めて公園から走り去ろうとした時、車の後ろから子供たちが私の苗字を叫びながら走って来られました。車から降りて、彼らから話を伺うと、「手提げ袋を忘れていましたよ」、「（免許証を見て）お家に届けておきました」という内容でございました。公園から私の自宅まではかなり離れておりますが、彼らはサッカーの練習を中断し、わざわざ届けてくれたのです。勿論、手提げ袋の中はすべてそのままでございます。

彼らの正義感の強さと親切心に満ち溢れた行動には日々感謝を述べるばかりでござります。久しぶりに感銘を受け、胸が打たれました。このような立派な子供たちがいる限り、日本もまだ捨てたものではないと安堵した次第でございます。勿論、親御様、そして、先生方の育成方針がこのような立派な子供たちを育んだことは言うまでもございません。最後にこの正義の6名のお名前をお伝えさせていただきます。

1年B組：齋藤くん、C組：有賀くん、柘植くん、D組：中山くん、廣瀬くん、上田くん（順不同）

皆さん、どうもありがとうございました！

今年度も盛り上りました！ KITAMI ドッジボール大会

今年度も生徒会主催で春休みにドッジボール大会を実施しました。今年の工夫は学年をまたぐ「縦割りチーム」での対抗戦。格技室や体育館で連日熱戦が繰り広げられました。今年の大会には、各チームに一部先生たちも参戦。ボールを持ったり、ぶつけられたりした際には場内が一段と盛り上りました！自分たちの春休みを活用し、企画から運営まで生徒のみで展開する本活動。今年も笑顔と爽やかなフェアプレー、そして会場を包む歓声が印象的で大成功でした！！



春休み中の生活について（ご家庭でお子さんと一緒に▢をお願いします！！）

保護者の皆様におかれましては、年度末はたいへんに忙しく、お子様とゆっくり向き合う時間が少ないと存じます。しかし、子どもたちにとっての春休みは、期待と不安が交錯する特別な時期であり、ご家庭での適切な声掛けが不可欠です。4月からの新しい生活が円滑にスタートできるように、ご家庭においてぜひ、以下の事柄についてお子様と確認をする時間を設けてください。休業中も何かありましたら、遠慮せず学校にご相談ください。

- ▢ **不安や悩みを抱えたときには一人で抱え込まず、助けを求めることが大切です。**また、警察を含めた身近にいる信頼できる大人に対してSOSを出すこと、相談窓口等がたくさんあるので利用しましょう。
- ▢ **強い規範意識をもって、社会のルールを守ろうとする態度や正しい判断の下に行動することが大切です。**とりわけ性に関わる誘惑に絶対に負けないこと（被害者にも、加害者にも、傍観者にもならないために！）
- ▢ コミュニティ型のWebサイトや無料通話アプリケーションの利用に関わるトラブル、過度な使用によるインターネット依存についても十分に注意をしましょう。**SNSの正しい使い方を徹底**し、トラブルや事件、事故の被害者・加害者・傍観者にならないよう細心の注意をはらうこと。
- ▢ 交通事故に注意しましょう。特に**自転車の乗り方については、ルールを守ること**。万一、事故等が発生して加害者になった場合は大きな損害賠償を負う可能性があります。事故が発生した際は警察への通報や保護者、学校への報告等も確実に行うこと。
- ▢ **外出の際は家の人に対し行き先、経路、同行者、帰宅予定時刻等をきちんと知らせること。**もしも、**不審者と遭遇した際は、必ず110番通報**をして地域の安全維持に協力すること。
- ▢ 電話等による個人情報の聞き出し等に十分注意すること。春休み中は、特にトラブルが多く寄せられています。**みんなで互いのプライバシーを守ることが大切です。**

春休みは
特別な時期

4月の予定から

- 4月 7日（月）始業式・着任式
8日（火）入学式
9日（水）新入生歓迎会 **※給食開始**
15日（火）モーニングキャリア
17日（木）全国学力学習状況調査（3年生）
21日（月）朝礼・1年生3者面談週間
（～24日まで）
※2,3年生は希望制による面談を実施します
（詳細は、後日すぐるにてお知らせします）
25日（金）生徒総会



4月の相談室の開室日

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

相談室直通ダイヤル **03-3417-5372**

【担当SC】▢：渡邊 ○：高瀬

【場所】相談室は中央校舎1階 保健室の隣です

どんなことでも遠慮なく、
ご相談ください！

始業式は4月7日（月）

- 【登校時刻】8時00分から25分に昇降口前で配布される紙面で新クラスを確認後、新クラスへ移動します。
【下校時刻】11時30分頃（給食なし）
【持ち物】上履き、雑巾、筆記用具、メモ帳、宿題など

本紙発行に際しましては、今年度の方々にご協力をいただきました。この場をお借りして感謝を申し上げます。ありがとうございました。また、来年度も精力的な取材と充実した紙面作りに努め、喜多見中学校の様子を積極的にお伝えしたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願いします。